

「職員アンケート」集計結果のご報告

令和4年度からみあ4つ葉

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	使用していない玩具や、机を収納しスペースを確保している。	
	2	職員の配置数は適切であるか	1	3		基準配置は行っている。1対1対応の利用者様が多く、人員不足を感じることもある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	段差にスロープを設置している。	小さな段差に躓いてしまう利用者様も時々いるので、個別の声掛けや補助を行っている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1	パートスタッフにも意見を聞いている。	担当間でのやりとりにて完結してしまうことがあり、広く参画できていないことがある。カンファレンスの機会を増やす。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		ホームページでの公開と手紙配布を行っている。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1		行っているが、回数が少ない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		外部研修と、内部研修を行っている。(ドライバー研修、嘔吐物処理研修、虐待防止研修など)	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2	公認心理師からの意見ももらい作成している。	ニーズや課題を適宜吸い上げられているか自信がない。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	発達検査結果がある場合は使用。太田ステージ使用。	全てのケースではない。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		スキルが身に着くよう継続して行う活動、なるべく今までやったことがない活動の両方を取り入れるようにしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2		平日、休日、長期休暇を考慮して設定しているが、きめ細やかまでは行えていないと感じる。

適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		子どもの状況によっては、個別活動、集団活動に偏りが出てしまうケースがある。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1	連絡ノートの使用。	活動に関しての共有、行役割分担は適宜行っているが、出勤時間の関係で、支援開始後になることもある。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2		当日振り返りを行っているが必ずではない。必要事項については、共有ツールを使用している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1		日課表での記録は行っているが検証・改善に繋げる話し合いの場が全体では確保できていない。カンファレンスを増やす。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	2		モニタリングは行われている。計画見直しの必要性の判断が遅れてしまうケースがある。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	1	季節の行事を取り入れている。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4		必要に応じて情報共有を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-		受け入れをしていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1		必要に応じて行っている。実績が少ない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2		必要に応じて行っている。実績が少ない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	代表が研修を受け、内容を共有している。	コロナ前に比べ、外部研修の機会が減っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		西ハロなどの地域イベントでの交流がある。	コロナ禍のため自粛している。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		4	令和4年度第1回川口市自立支援協議会事業所連絡会に全員出席。	積極的な参加は出来ていない。どのような活動があるか調べる。	

	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		連絡帳に具体的な状況を明記し、必要に応じて送迎時や電話にて共有している。	連絡帳に具体的な状況を明記し、必要に応じて送迎時や電話にて共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	公認心理師に繋げ対応するケースがある。	必要に応じて行っているが、少ない。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		契約時や、問い合わせがあった際に行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1	要望があった際に行っている。公認心理師からのアドバイスも伝えている。	こちらから保護者様へ働きかけることがあってもよいとも思う。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4		コロナ禍のため自粛中だが、かるみあウォークを開催した。	状況や、保護者様の意見を踏まえ検討していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		送迎時や電話で対応している。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		メール配信にて情報提供を行っている。ブログで日々の活動などを掲載している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	4			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		必要に応じて面談を行ったり、外部セミナーの情報発信を行っている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4		コロナ禍のため自粛中だが、感染対策を講じて西川口のハロウィンイベントと提携した。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1		対応マニュアルを策定している。周知しているが、保護者様への発信が少ないと感じる。SNS等活用していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		定期的を実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		研修を行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4		身体拘束の指針を事業所内に掲示している。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	保護者様と情報共有を行い、対応している。	医師の指示所はいただいていない。

	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		事例があった際はすぐに記入し、全体で共有している。	
--	----	----------------------------	---	--	---------------------------	--